

事務連絡
令和2年7月14日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

医療機関における富士レビオ社化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス」を用いた新型コロナウイルス感染症の抗原検査に関する調査について（依頼）

新型コロナウイルス感染症に関するPCR等の検査体制については、「新型コロナウイルス感染症に関するPCR等の検査体制の強化に向けた指針」について（本年6月2日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡）等により、必要な検査体制の強化を依頼しており、各都道府県等においても検査体制の強化を進めていただいているところです。

今般、PCR等の検査体制の強化に向けて、下記のとおり、医療機関における富士レビオ社化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス」（ルミパルス R G600 II 又はルミパルス G1200plus）を用いた新型コロナウイルス感染症の抗原検査の検査能力等について、調査を実施することとしました。本検査は、本年6月19日に薬事承認され、当該機器が医療機関に存置されている場合には、迅速な検査が可能であると考えています。

各都道府県等におかれましては、内容について御了知の上、医療機関に対し、本件の周知及び協力依頼をしていただきますようお願いいたします。

なお、「新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム（G-MIS）」の調査項目の（3）「貴院における検査実施状況」欄に「新型コロナウイルス抗原定量検査（鼻咽頭拭い液）実施人数」及び「新型コロナウイルス抗原定量検査（唾液）実施人数」*がありますが、記入されている数が誤っていると考えられる例が散見されますので、医療機関に対して、他の項目も含めて正確な数を記入することについて、引き続き周知していただきますよう、お願いいたします。

* これらの抗原定量検査は、上記の「ルミパルス」を用いて行うもので、抗原定性検査（迅速簡易キットによる検査）とは異なるものです。

記

1. 調査方法

「新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム（G-MIS）※」のWEB 調査を活用し、当該システムを利用している全国の医療機関に対して、一斉調査を実施する。

※ Gathering Medical Information System on COVID-19:

「新型コロナウイルス感染症対策に係る病院の医療提供状況等の状況把握について」（令和2年3月26日付け健感発0326第3号、医政地発0326第1号、閣副第325号）に基づく調査全体の正式名称。

2. 調査時期

令和2年7月15日（水）～17日（金）13時

3. 調査項目

別紙参照（各医療機関において御回答ください。）

4. 留意事項

本調査については、新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム（G-MIS）を活用し、当該システムを利用している全国の医療機関に対して、別途、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部よりメールにより周知を行い、協力を依頼していることを申し添えます。